



SAUNNA TUURE

DRY & STEAM
SAUNA SYSTEM

virkeistään ja
henkisesti uuden
voimaa.



Sauna ei ole mikä hyvänsä talousrakennus tai pesuhuone, jossa suoritetaan arkisia askareita. Sauna on perinteisesti aivan eri tyylin paketti. Sauna on olemukseltaan vaimean, levollinen, lämpö, miellyttävä ja odottaa käyttäjää samalla. Saunaan ei mennä vain peseytyäkään vaan rentoutumaan ja voimautumaan sekä henkisesti uuden voimaa.



フィンランドサウナジャパン株式会社 本社/〒433-8111 静岡県浜松市中区葵西4-6-10 Tel:053-438-0868 (代)
Hamamatsu Office/〒433-8105 静岡県浜松市北区三方原町987 Tel:053-438-0868 / Fax:053-438-0824
Tokyo Branch/〒105-0013 東京都港区浜松町2-10-5 Tel:03-5472-4522 / Fax:03-5472-8102
Factory/〒431-1416 静岡県浜松市北区三ヶ日町岡本1130-1

このカタログに記載された仕様、デザイン等は改良等のため予告なしに変更することがあります。また写真、色見本等は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。

ワーグナーを 聴きながら。

「高貴なる輝きさながら

心の奥に沈みゆき

そこに永遠のすがた描く夢

すべて忘れつ すべて憶えつ」

俗塵を払った悠容たる陶酔の世界。

すべてを忘却の淵に沈め去り、

すべてを意識の水面に浮ばせる。

官能と神秘にあふれた音のうねりのなか、

無数の天使たちが捧げもつ聖杯が

光り輝く天上から徐々に地上へと降りてくる。

この至福の印象は、

あらゆる束縛からの解放、

高さところを彷徨う、この上なき逸楽。



サウナ 世界標準。

快適な「生活温度」空間へ

社会を眺めてみると、私たち日本人は大きな変化の中にいることがわかる。たとえば、自由時間の増大や長寿社会の到来を背景にした本格的余暇社会への動き。また、私たちの生活意識の多様化、個性化が進み、個々のライフスタイルが確立し、「遊」や「住」の形態も多様化する一方である。同時に、心の豊かさへの希求が高まり、自己実現のためのカルチャー、スポーツ、レクリエーションなどへの取り組みが活発化している。これらの潮流を見ると、時代の動向と個の欲求は、快適な「生活温度」を求めている点で一致している。

それは、心を豊かにする領域

かつてのモノの豊かさを求めた時代を経て、その質を重視する時代を歩いてきた。そして今、私たちは、真物の質を見据えた上で、心の豊かさを求めているのではないだろうか。笑顔とか感動に満ちた、心を熱くする領域、つまり、快適な「生活温度」空間を、何よりも重視しているのでは。

「生活創造型商品」の提供を

フィンランド サウナ ジャパン(FSJ)は、サウナをはじめとする多くの生活創造型商品の提供を通じ、快適な生活温度に満ちた、心豊かな暮らしを提案し続けている。事業は多岐にわたり、サウナの総合メーカーとして、素材選定から企画・設計・制作・施工・アフターフォローにいたるすべてを。また、業務用から家庭用の本格的なサウナの製造・販売を通じ、「サウナ世界標準」の創造をめざしている。このほか、ワールプールや檜の風呂など、豊かで夢のある、感動に満ちた暮らしづくりを提案している。



サウナの起源はフィンランドから。サウナという、やはり北欧フィンランド。民族学によると、サウナの起源は2000年以上も前に遡り、フィンランド、カレリア地方にその原形を見出すことができます。最初は、食糧を貯蔵したり、スモークするための小屋が、いつの間にか、沐浴をしたり、ストーブをたいて体を暖める場所へと変わって行ったのです。そして、白夜の夏と長く厳しい冬の風土の中で、人々の生活と健康に欠かせないサウナへと進化していきました。サウナが国際的に注目され始めたのは1936年のベルリンオリンピックの時。このオリンピックに参加したフィンランドチームが、サウナを持ち込んで以来、他国の参加選手たちはそれぞれその国に持ち帰り、ドイツをはじめ多くの国々でサウナが取り入れられるようになりました。日本では1964年の東京オリンピックで、選手村にサウナが設けられたのが契機になり、その楽しさが全国的に広がっていきました。



ふく いく
馥郁たる歓び。

ベンチに体を横たえ、檜の芳香と高貴なまでに優しい木肌を楽しむ。

古代から日本人が、こよなく愛し育んできた檜。

この空間にいると、何と時間がゆっくり流れるのだろう。

限られたスペースなのに、何と広々と感じられるのだろう。

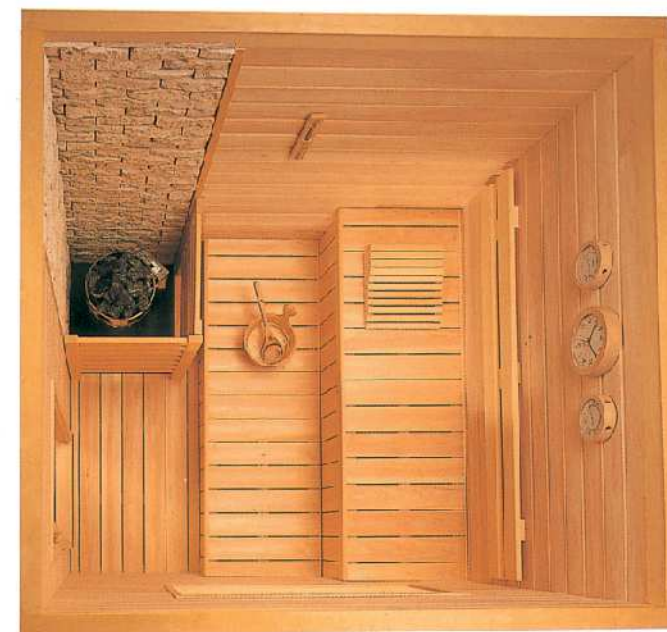
この空間には、無限の宇宙に似て、

人を神秘の領域に誘うパワーが隠されているようだ。

馥郁たる薫りに、その秘密があるのかも知れない。

HS^{type}

FSJのサウナ、HSタイプは日本人が愛してやまない素材、檜を使用し、これを横貼り工法にて製作します。
標準タイプの他に、一台一台をご要望に応じて企画・設計しますので、用途や業務に合わせた選択が可能です。



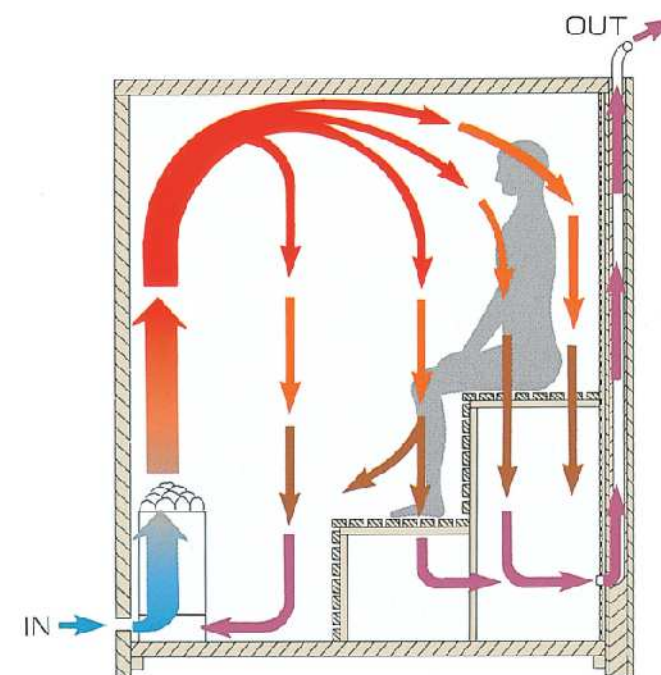
写真はHSB-1819EX-RDRH810(オプション仕様)です。

豊かな包容力と満足感。

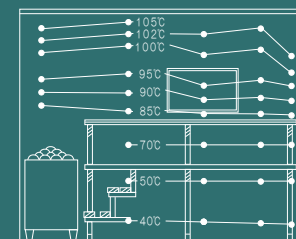
私がかつて子供の頃、オヤジの実家に入った檜風呂の思い出。不思議な香りと重厚感を今も鮮やかに憶えている。日本人の生活には、昔から関係の深い木、「檜」。特有の高い芳香と光沢のある優雅な木肌で愛され続けている。しかも、檜の持つ天然成分「ヒノキチオール」が最近にわかに注目されはじめている。森林浴で得られる「フィトンチッド」効果と同じ性質を持つヒノキチオールを、サウナで手に入れることができるなんて。あの、檜特有の馥郁たる香りに包まれていると、自律神経の働きを活発にさせ、すがすがしい気分になってくる。サウナはこうありたいものだ。

「吸排気」こそ快適サウナの条件。

快適なサウナ浴を楽しんでいただくために、FSJのサウナには「吸排気口」(実用新案申請済)が設けられています。常に新鮮な空気をサウナ内に取り入れ、まろやかに対流させながら室内を暖め、一定時間を経て排気口から排出させるシステムです。これによって、息苦しさを感じることなくサウナを楽しめます。また、室内の空気がいつもクリーンに保たれます。(HSタイプに標準仕様)

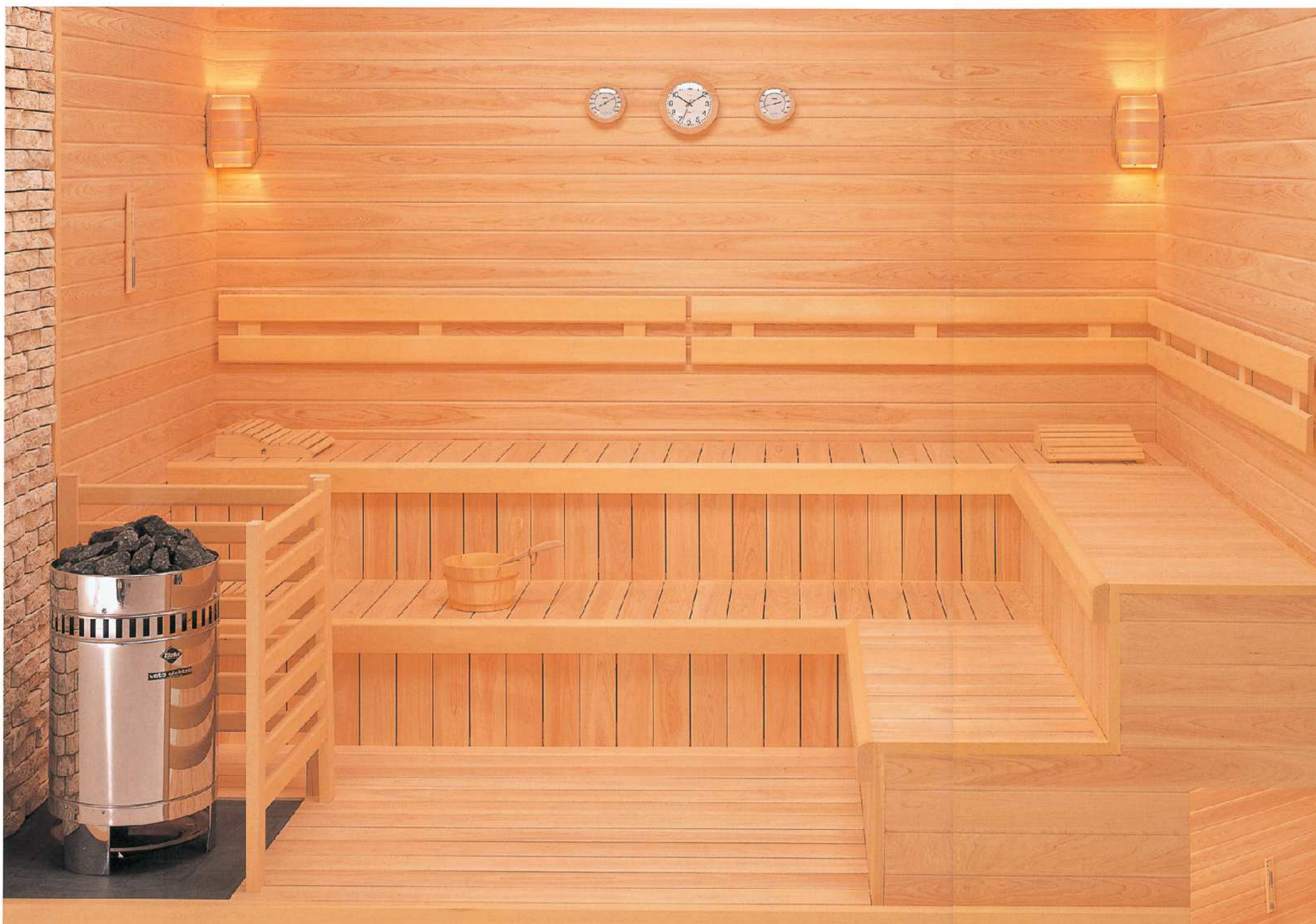


通常のサウナ室内は、板張りのベンチが階段状に組まれています。床面とベンチ上部では温度にかなりの差があります。平均的なサウナ室内の温度分布は図のようになっていますので参考にしてください。(90℃設定時)



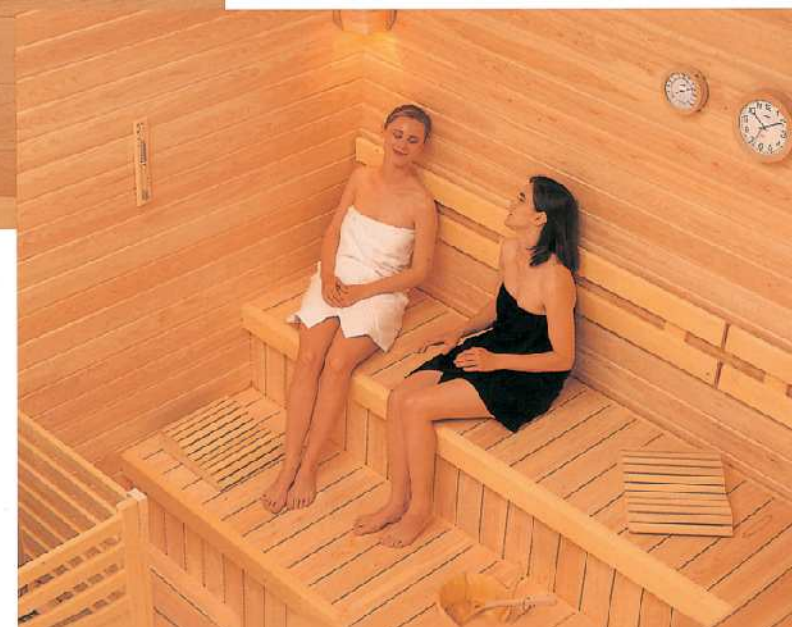
床から15cmの高さで約40℃、上へ行くほど高温となり天井近くでは約105℃ぐらいになります。サウナ利用時の体調や時間に合わせて、ベンチを移動し、快適な汗を流してください。

このような理想的な温度分布状態にするには、サウナストーンに水をかけることにより可能です。石に水をかけると、水が気化します。その時、吸気口から新鮮な空気が入り込み、空気の対流がよくなり、理想的な温度分布の状態になるのです。これは、すぐれた吸排気システムが装備されたサウナだけに可能なことなのです。

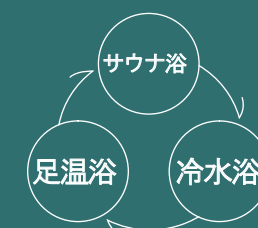


ゲストの感動、 オーナーの自信。

夕刻、友人たちが集ってくる。パーティと呼ぶほど大げさじゃないが、仲間が集うのは楽しいものだ。早朝、ルアーで岩魚に挑んだ、その釣果を自慢したいのだ。となると、今夜の主役は、料理とサウナ。リビングで、サウナで会話がはずむ。時代を映して、友人たちの趣味の領域も変わってきた。ギャラリークルージング、トライアスリート。知的で、しかもヘルシーであることが、近頃の主流のようだ。アウトドアで遊んだ後は、サウナが一番だね。友人たちは口を揃えている。私はニッコリとうなずく。



サウナの上手な入り方として、「交代浴」をおすすめします。個人差はありますが、サウナに入ってから約10分前後で適度な汗が出てきます。サウナ浴で気持ちの良い汗を出した後、冷たすぎないバスかシャワーで「冷水浴」をし、次に、お湯を入れた足桶に約5分ほど足を浸す「足温浴」と続けていきます。このように、サウナ浴→冷水浴→足温浴と繰り返していく方法を「交代浴」といいます。冷水浴はそ



の冷温とサウナ浴の高温との高低差の相互刺激が、循環系に働きかけ、特に末梢循環機能、つまり血流を良くする効果があり、足温浴は、心臓から一番遠い部分である足から、体ぜんたいを温め、血流の活発化を助けます。交代浴を3~4回繰り返すうちに発汗の量も多くなり、爽快で理想的なサウナ効果を得ることができます。

サウナを出た後、喉の渇きを感じますが、ジュースやミネラルウォーターで体に水分を補給しましょう。低アルコールのビールも格別のおいしさです。

HS type



M. Matsui
293-17 Aoi-cho Hamamachi
Shizuoka 423 Japan

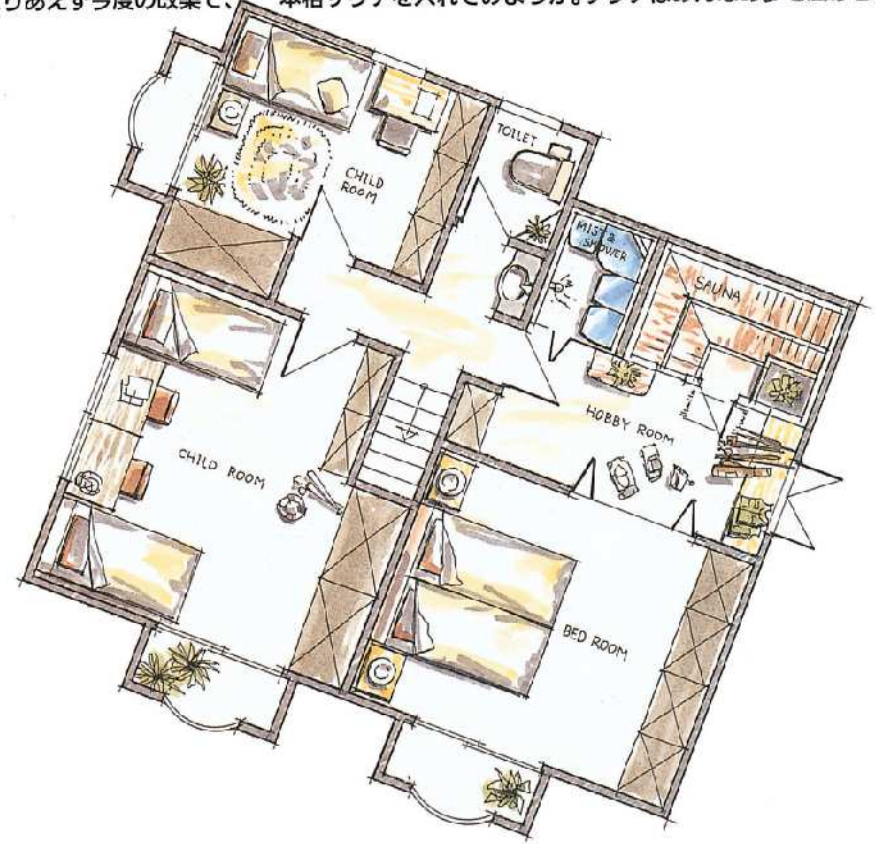
MOR HAUVISTO

— いい汗流して健康に。
— サウナの医学的効果 —



わが家にサウナを、 家中みんなの夢が広がる。

街の雰囲気や、その機能が好き。だから家は都会の只中に建てたい。おいしい空気と溪流のせせらぎに囲まれた山村のログキャビンも悪くない。人生という年輪と家族という絆が歳月を重ねつつ、健康で明るい未来を育てるところ。それが家だ。ならば、思い切って、「遊」のスペースを充実させたい。サウナを中心に、体と精神を楽しく遊ばせることのできる空間を演出できたら最高だ。ワールド・バス、それにミスト・サウナも独立させたいな。とりあえず今度の改築で、本格サウナを入れてみようか。サウナはみんなの夢を広げる。



サウナに入ると、いい汗が出て爽快になる。これは発汗による水分が蒸発して気体になる時、その気化熱が体を冷却するからなのです。サウナの気持ち良さの基本です。それではサウナ浴にはどんな医学的効果があるのでしょうか。

まず「疲労回復効果」。温熱による大量の発汗で体内に蓄積した老廃物や疲労物質を体外に放出し、疲れやストレスを取り去ります。また、発汗を繰り返すことで皮膚や汗腺が洗われ、毛穴が開いて老廃物を取り除くなど、いわゆる「美容効果」も期待できます。さらに、サウナは毛細血管を拡張し、血流をスムーズにし、新陳代謝を活発にすることから、冷え性などの循環障害やリウマチ性の関節炎などにも効果があります。他にも「食欲増進効果」、「安眠効果」、「老化防止効果」などが期待できます。自分に合ったサウナ浴で健康的にサウナをお楽しみください。



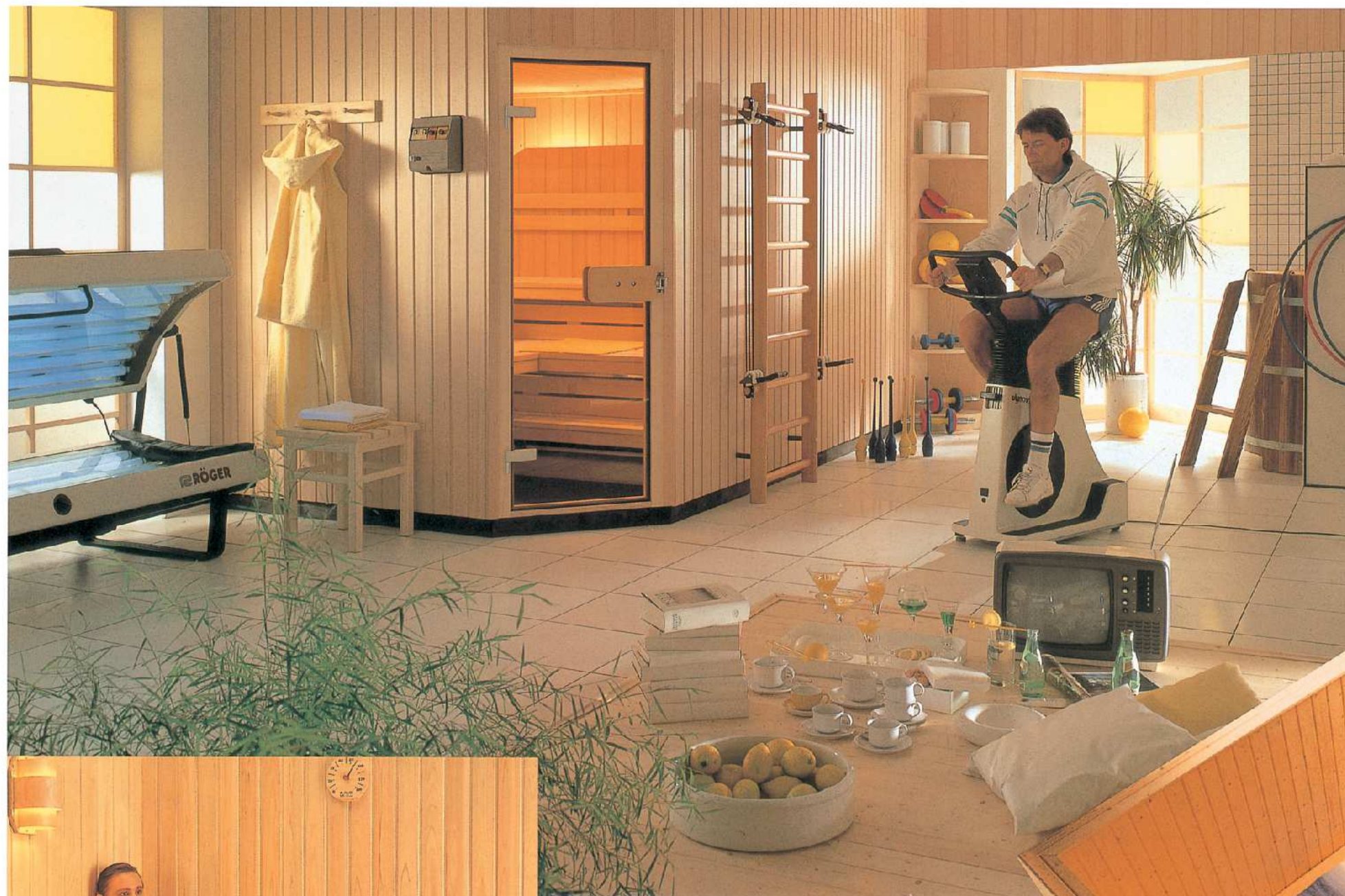
サウナは友情を広げる。

ロッキーの山裾に住む友人からエア・メールが届く。
週末を利用して、自力で建てたログキャビンの前で薪を割っている写真が入っていた。
背後には雄大なロッキー山脈。
写真をサウナの壁にピンで止め、私は手紙を読む。
大森林の樹々を想い、尾根に咲く花を愛し、高原に鳴く小鳥たちを呼ぶ。
友人と家族たち。木の恵みを生活に取り入れ、自然と暮らす。
サウナは国を超えて友情を広げる。

KA type

KAタイプは、楯をはじめとする、様々な素材で製作することが可能です。ヘムロック、バイン、スプルースなどの「高さ寸法」を規格化した素材を「縦貼り」することで、比較的low価格で製作することができます。





健康であること、 ひとつのステイタス。

リビングには、赤々と燃える暖炉。炎は会話を盛りあげてくれる。久しぶりに帰省した娘の笑顔が妙に懐かしい。遠く離れて、都会での学生生活。寂しい毎日だが、子は確実に親から旅立つものだ。学問するほどには真剣ではなく、親に心配かけるほど、遊びもせず、ひたすら、好きなテニスで打ち込む。世界ランキング1位とは言わないが、せめて日本ランキングのドン尻にでも、食らいついてくれたらな。親の欲目というものだが、健康でいてくれればそれでよし。娘と妻はサウナへ連れ立つ。女どうしの会話というやつだ。これには親父の入り込む余地はない。



サウナの室温は約85℃から95℃、こんな高温に体をさらしても安心なのでしょうか。この秘密は私たちの体のメカニズムにあるようです。私たちの体は、皮膚や筋肉からなる外部組織と、その奥にある内部組織でつくられていて、それぞれ異なる体温を持っています。さて、外部組織は環境の変化には比較的柔軟に反応できるのですが、内部組織は常に37℃前後に保たれていなければならないのです。つまり、外部組織は、大切な内部組織の温度を37℃前後に保つためのコントロール役を果たしているのです。これが私たちが生まれながらに体内に持っている体温調節機能なのです。サウナ浴で体が熱せられると皮膚のすぐ下の血管には、内部組織から温かい血流が流れ込みます。この血液は、汗の蒸発による気化熱で冷やされ、再び内部組織に戻り、体が冷やされるのです。体温調節機能の働きによるものです。ですから体を温めることはあっても、決して熱し過ぎることはありません。



品番:KAB-1610DC-LDLH270(オプション仕様)

品番:EKAL-2030EX-CDLH1200

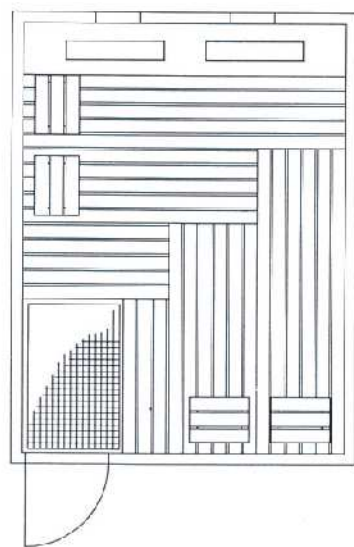


品番:EKI-2020DC-CDRH810

KA type

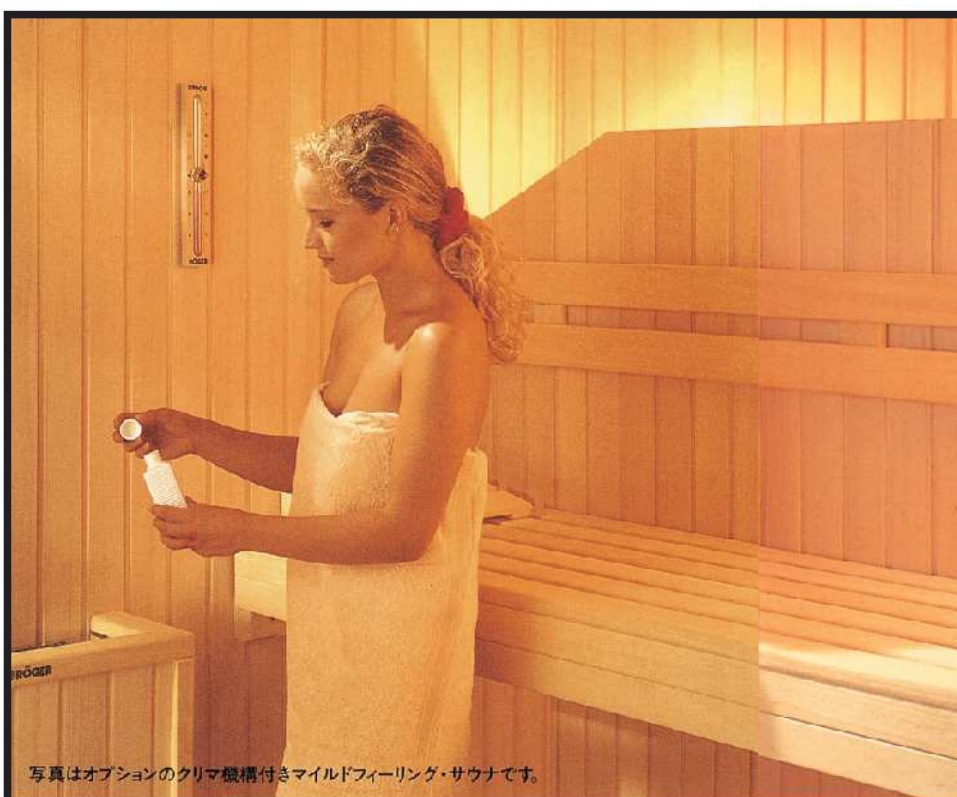
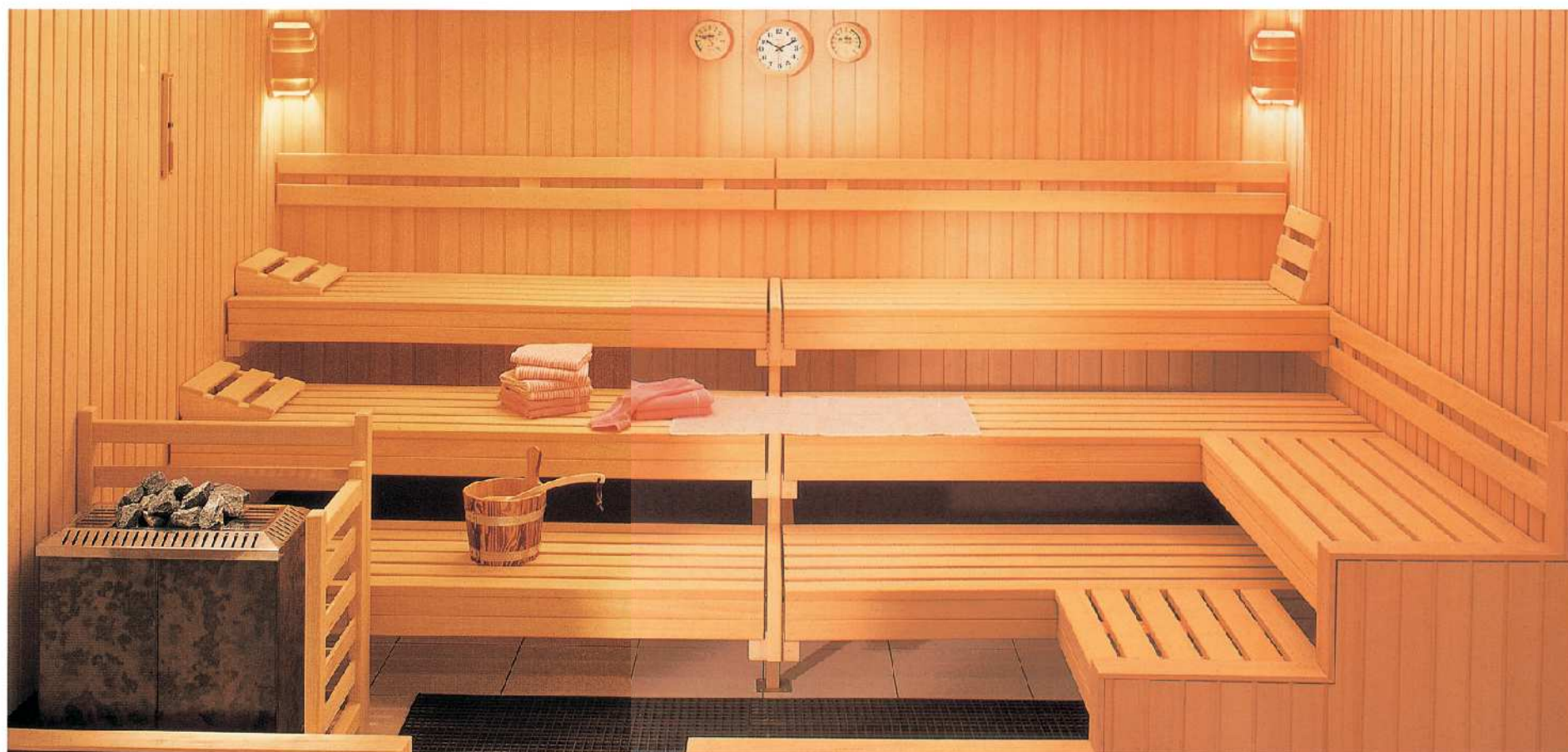
「日常」を脱ぐ、 ゆとりが見えてくる。

山頭火ほどの自由人にはなれないが、オフィスから、まっすぐ海へ向かって車を駆る。ランポーほどの吟遊詩人にはなれないが、アフリカの砂漠を旅する夢を見る。ルーティーンから抜け出して、違う世界に、もう一人の自分を見つけたい。と思う時がある。草原の風に吹かれたり、鯨の背中に乗ったりするイメージが広がる。そんな時、我が家のサウナが暖かく迎えてくれる。日常を脱ぎ捨て、快い世界に遊ぶ。すると、自分だけの旅をする「ゆとり」が見えてくる。サウナの中には、自分だけの世界がある。



マイルドフィーリング・サウナ

双壁の中に配したストーブが室内の対流効果を高めるので、比較的中温でも体感温度は高くなり、快適でやわらかなサウナが楽しめます。女性の肌やヘアにもやさしく、プールサイドの採暖室に多く採用されています。



写真はオプションの Klimacore 付きマイルドフィーリング・サウナです。

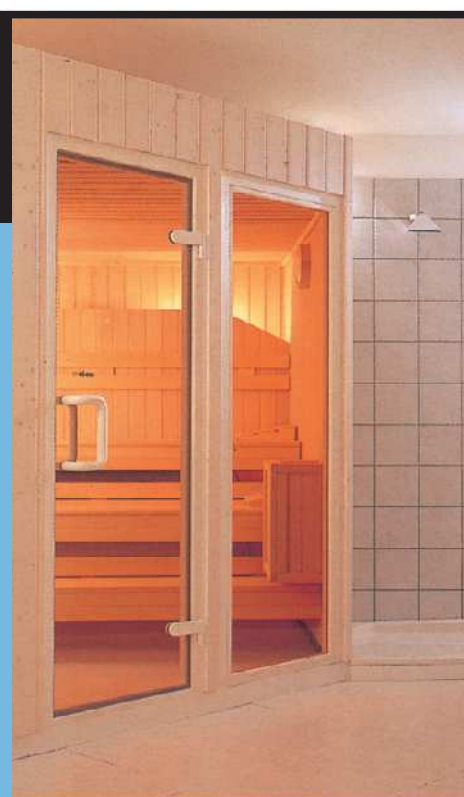
MILD FEELING SAUNA

マイルドフィーリング・サウナ

ストーブを仕切り壁をへだて背面に設置することで、間接的な輻射熱によるマイルドな爽快感が楽しめるサウナです。また、ストーブを背後に置くことで、理想なベンチ配列可能で、空間の有効利用ができます。



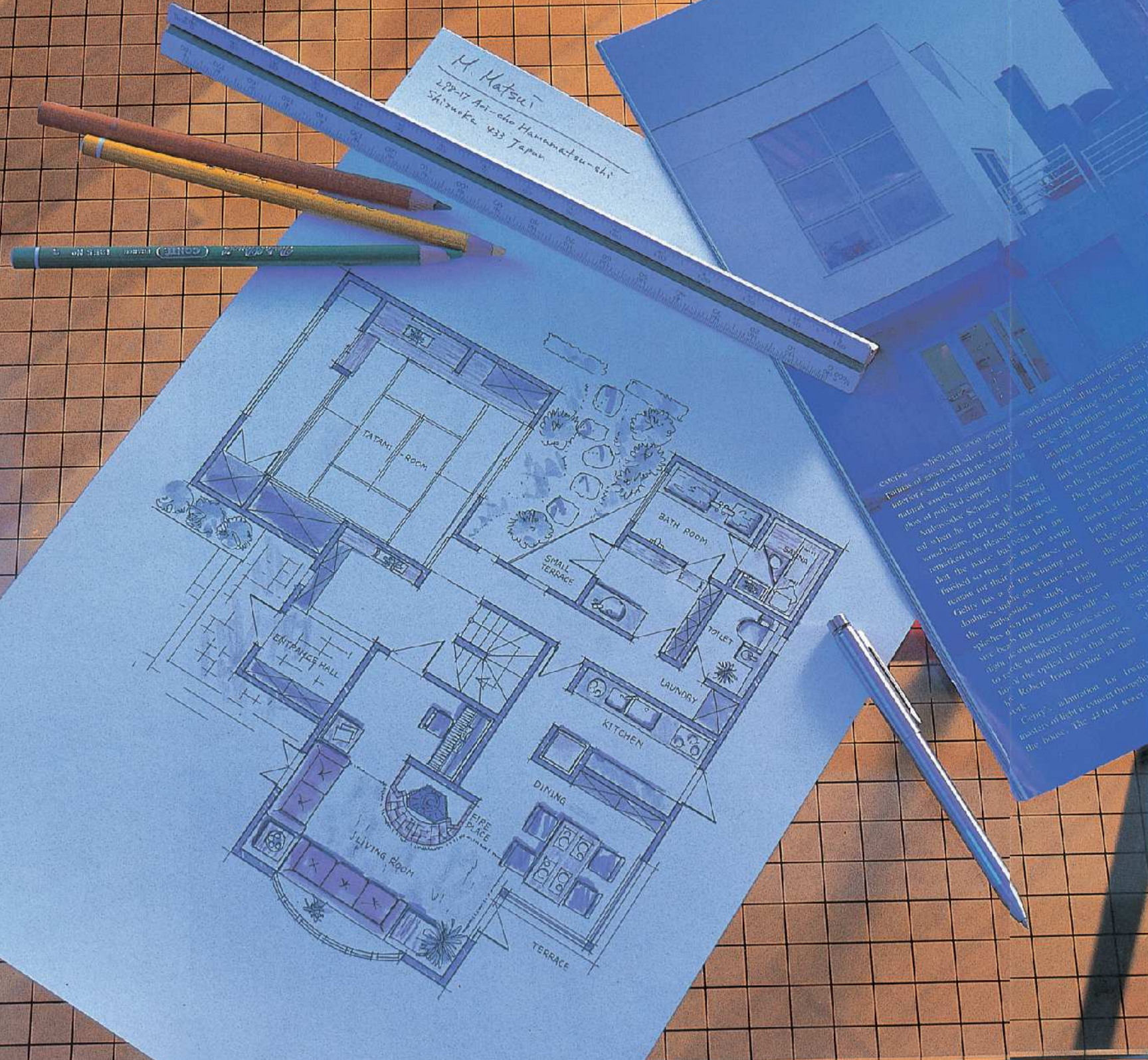
スリムでコンパクトなボディ。
空間を有効的に利用できます。
容量：6kw～30kw



サウナ浴はダイエット
効果があるの？



レスリングや柔道など体重別を採用しているスポーツ種目の選手が、減量のためにサウナを活用するケースがあります。このため、ダイエットにも効果があるように思われがちです。しかし、サウナ浴での減量の仕組みは、汗を繰り返し出して、その時に奪われる気化熱によるカロリーの消費なのです。つまり、サウナは、体内の水分を汗として体外へ放出するだけで、体内の皮下脂肪を直接的に減らすものではありません。また、大量の発汗にともなう水分やビタミンの放出を、ジュースやミネラルウォーターなどで補給しなければならないので、痩せる目的やダイエット効果を狙ってのサウナ利用は一考を要します。ただし、快適なサウナ浴を日常的に続けることで、体内の不要な水分を取り除き、1,000g以内の減量は十分に可能です。また、サウナ浴を続けることで、身体が活性化され、動作のひとつひとつが活発、敏速になり、太りにくい引き締まった身体をつくる効果も期待できます。

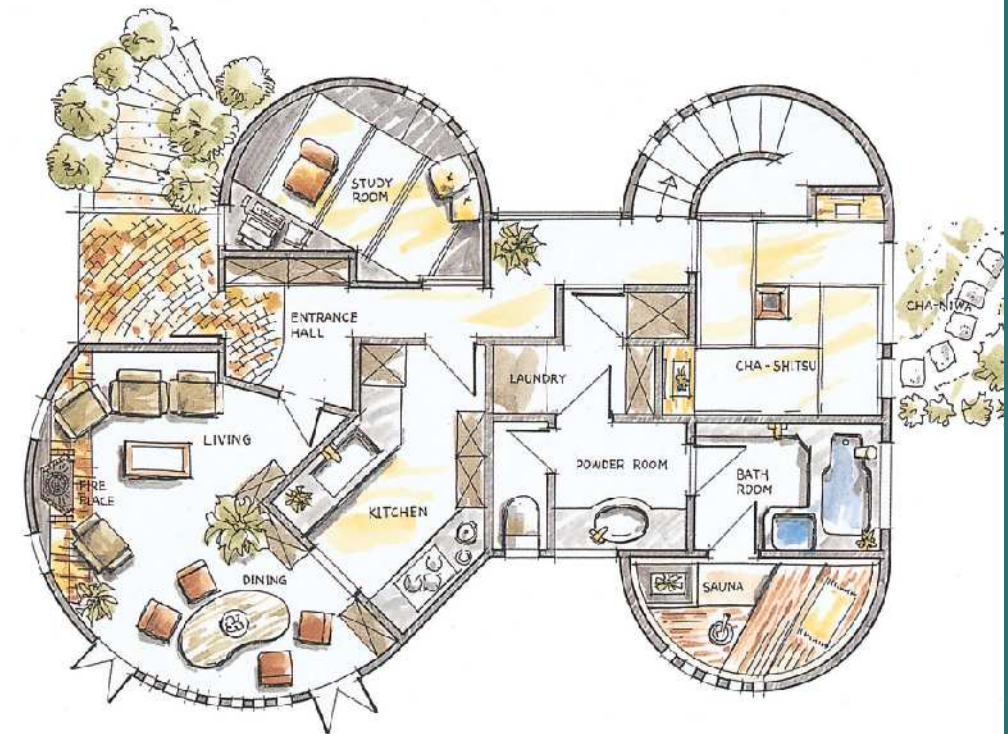


湿度のコントロールで
快適サウナ。



夢の家をスケッチする、 トレーニングルームにサウナを。

少年時代から体力には自信があった。スポーツも大好きだった。今だって仕事の知力は体力からと信じている。数年前からトライアスロンに挑戦を開始した。水泳3km、自転車138km、マラソン42.195kmのハードなレースだ。最初の大会は、残念ながらマラソンでリタイア。それ以来、完走めざして日常のトレーニングを続けている。が、トレーニングの場所が手狭になった。今日も窓辺の机に向って、夢の家、理想のトレーニングルームをデッサンしている。体力維持のためにもサウナルームは欠かせない。家族全員がサウナとスポーツで健康に暮らしたら最高じゃないか。



サウナに入る時は、まず温かいシャワーかバスで全身をクリーンに。そして、乾いたタオルで身体をきれいに拭きましょう。サウナ浴の際、皮膚がよく乾いていれば、体内の水分が程よく体の表面に出てきますが、もし体が濡れていると発汗が悪くなります。サウナの室温は、85℃～95℃くらいで、湿度は10%～20%くらいが理想とされています。床と天井の間には温度差があるので、入り始めは、温度の低いベンチでゆったりと寝ころび、均等な温度を身体に受けるようにします。サウナで大切なのは、湿度のコントロールです。室内の空気が乾いた感じになったり、肌に刺激を感じたりしたら、湿度が不足しているサインです。こんな時には、手桶の水を、ストーブの上で熱せられたサウナストーンにひしゃくで少量ずつかけます。湿度が7%～10%くらい上昇し、快適なサウナ効果を生みだします。

ウッドが創る、サウナの宇宙。

サウナの持つ機能を、十分に味わい、楽しむには、サウナキャビンの内外装は、やはり「木」でありたい。木肌や香りが、木のやさしさやぬくもりを愛する現代人に歓迎されるという理由のほか、木の持つ本来の特性に意味があるらしい。それは、サウナ内に熱を均一に取り入れ、再び均一に放射できる材質には、木が最高とされるからだ。この、木の特性を活かして、輻射熱により空気をまろやかにするのだ。さらに、サウナ浴の際に生じる湿度を短時間に吸収する性質がある。だから、熱さを気にせずに、壁にもたれたり、寝そべったりできるのも「木」ならではの良さといえるのでは。



ヒノキ

日本特産の樹木で、本州北部から九州、屋久島まで植えられている。木曾、飛騨、高野山、吉野、天龍、和歌山、高知など有名。特有の芳香と光沢がある。視覚は中庸で加工は容易、仕上げはきわめて良好。水湿に耐える世界でトップクラスの良材である。



スプルース

アラスカ南部からカリフォルニア北東部、ロッキー山脈に多く産する。仕上りは樟のように見えるが、日本の樟より軟かく、加工しやすい特性がある。仕上げは良好で絹糸光沢がある。



パイン

北アメリカ西部の太平洋岸からロッキー山脈にかけて産するものが良好とされる。軽軟かく、潤滑感ある仕上りが美しい。収縮率も低く、安定性が高いのが特徴。



ヘムロック

カナダ南部からアメリカ北部にかけてが主な産地。白色から黄色がかった褐色まで色のおもしろさがある。加工、仕上りともに良く、暗く光沢を放つ特色がある。



サウナのビタミンをつくる。

いま日本で普及しているサウナは、フィンランド式、遠赤外線式、スチーム式の3タイプ。フィンランド式は電熱ストーブで空気を加熱し、ストーブ上で熱せられたサウナストーンに水をかけ、水蒸気で湿度を調整しながら入ります。遠赤外線式は遠赤外線が直接、肌を刺激して発汗を促すので、比較的低温で入ることができます。サウナの熱源は、いわばサウナのビタミンを作るところ。快適なサウナをお楽しみください。



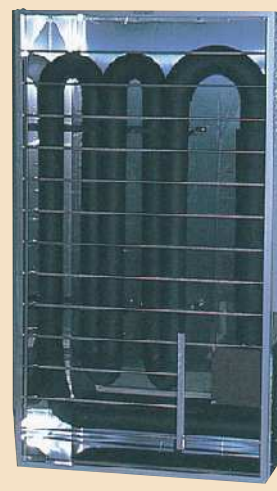
フィンランド式電気ストーブ
容量: 2.7kw~8.1kw



フィンランド式電気ストーブ
容量: 15kw~30kw



フィンランド式電気ストーブ
容量: 6kw~12kw



ガス遠赤外線式ストーブ
容量: 5,000Kcal/h~30,000Kcal/h

RY SAUNA SYSTEM

フィンランド語で「ロウリュ」とは、熱くなったサウナストーンに手桶の水をかけ、温度と湿度の微妙なバランスを調整し、本当の自分に合った気持ち良い場をつくり出すこと。この雰囲気作りがサウナ浴の醍醐味であり、一度体験すると忘れられないものとなる。

MIST & STEAM SAUNA SYSTEM

スチームサウナは、スチーム・ジェネレーターから発生する水蒸気をサウナ室に満たすことによって、室温を45℃~50℃に保ち、低温で楽しむサウナです。ミスト・ジェネレーターを付加することで、スチーム・サウナが、大自然の霧を思わせる、清涼感あふれる爽快なミスト・サウナに生まれ変わります。

高機能ロジック回路の採用で、安全運転。快速制御の高パフォーマンスを実現。耐久性も抜群でメンテナンスも容易です。ミスト・ジェネレータとの組み合わせで、肌にやさしいミスト&スチーム効果をもたらします。容量 8kw~18kw



スチーム・ジェネレータ

ミスト・ジェネレータは水道水をミネラルウォーターに変換してスプレー。しかもミストの粒子は5~10ミクロンと自然のミストのようにキメ細かく、肌を適度に刺激し皮膚を活性化しますので、美容と健康には最適なサウナとなります。また、サウナ室内の空気を循環させながら、最先端のバイオテクノロジーを応用した洗浄剤により、サウナ室内の雑菌やアンモニアを分解しますので、サウナ室はいつもクリーンな状態に保たれます。ミスト・ジェネレータを付加することによって、スチーム・ジェネレータだけでは得ることができない、すがすがしさや清涼感を手に入れることができます。



ミスト・ジェネレータ



MIST&STEAM

ジャズのスタンダードに、
"ミステイ"という名曲がある。
その、もの悲しげなメロディを、
ビル・エバンスのピアノで、
コルトレーンのサクソで、
よく聴いたものだ。
霧につつまれた大都会、

**やわらかに、
もうひとつのサウナワールド。**

その夜の孤独みたいなものを
イメージしていた。
「あれはね、愛を失った女性が
涙でかすんだ目で見えた世界なの」
と教えてくれた人がいた。
やわらかなミストサウナに憩うたびに、
やさしかった、あの人を思い出す。

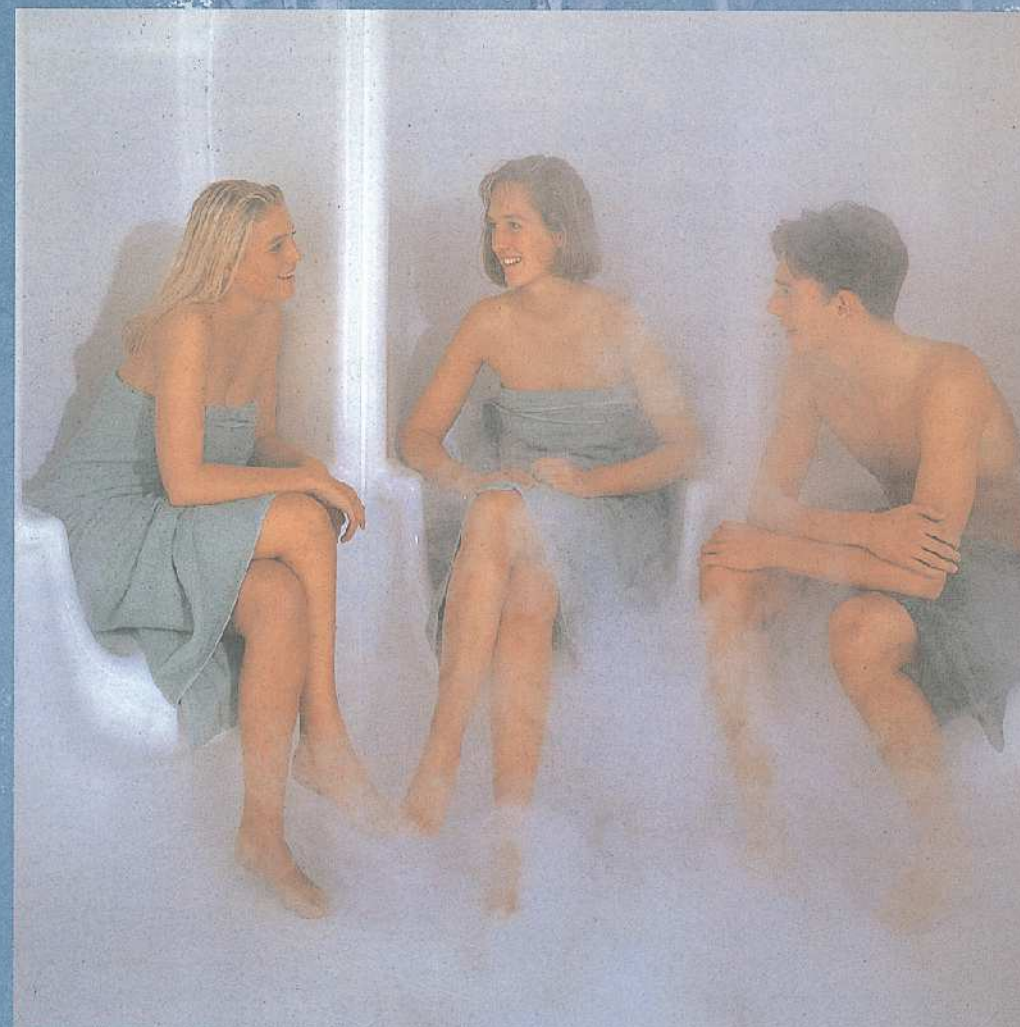
MIST&STEAM type

サウナはいつも清潔に。



アーティスティックな 静けさにつつまれて。

グラマラスにやせる...などと、大胆に宣言してしまった私。スポーツジムではスカッシュ専科。ハンサムなコーチにしごかれながら、気持ち良い全身運動に耐えている。足、腰、腕に、バランス良く筋肉が分配されて、コーチが驚く日も近い。練習が終わったら、ジムにあるミスト&スチームサウナへ。一步中へはいると、そこは、まるで神秘の森に漂う霧の世界。すがすがしい清涼感が私を包み込み、私は大自然の中で疲れを忘れ去る。



フィンランドでは、サウナを教会と同じ神聖な空間と考え、日ごろから清潔さを保つよう心がけています。サウナの汚れは、主に汗や湿気からくるカビの一種なのです。ですから、サウナに入る時は、汗が直接、木に染み込まないように、汗取りタオルをベンチに敷いたり、体に巻いたりしたいものです。フィンランド式ストーブを使うと、空気がストーブを通過するとき、空気中の嫌なにおいを分解するので、いつも清潔な室内を保つことができます。また、サウナに入った後は、ストーブの余熱を利用して、サウナ室内が完全に乾燥するようにしてください。

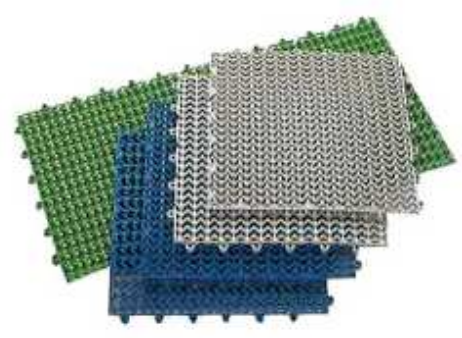
クレオパトラ社のミスト&スチームサウナは、一人ひとりがゆっくりとくつろげる座席スタイルが特色。カラーもサイズも豊富なアクリル製だからいつもグリーンに保てます。ミスト&スチームがつくりだす絶妙の快適バランス、ハーブの香りにつつまれた爽快感をお楽しみください。

Romanticaシリーズ
このほか35タイプを用意しております。



カラーも豊富に揃っています。





サウナ・エッセンス
FSJオリジナル白樺の香りのほか、ハッカ、ユーカリ、フローラルなど。手桶の水に落としてお使いください。室内いっぱいにするにすぎが…。

リクライニング・チェア
サウナ浴前後のリラックスタイムに。手足をゆったりと伸ばし、心を遊ばせてください。軽くて丈夫なパイプ&スプリング。

ゴムマット
足にやさしいゴム製マットです。素足にフィットする適度な弾力性が心地よく、耐久性があり、水切りも抜群なので安心して使えます。

プラスチックマット
水はけの良いプラスチック製のマットです。ジョイント式で、サウナの大きさに合わせてサイズも自由に変えられます。カラーも色々。

機能を充たすと 実用的になる。

サウナを楽しみながら、もっとその魅力を引き出すには、それなりの演出が必要だ。舞台やCMの世界で小道具が大きな役割をはたすように、サウナにも小道具がほしい。ビジネスやキッチンでは使えなくても、サウナという別世界だけで役に立つ道具がいい。機能的でデザインも気持ちよくしかもシンプル。実用的なサウナの小物コレクション。

砂時計
サウナ浴は時間がキメ手。自分に合った入浴時間とインターバルのパターンを作りましょう。指でクルリと反転できます。15分計。



足温桶
お湯を入れて足を温める桶です。サウナ浴→冷水浴→足温浴の繰り返しなのがサウナ浴の理想。サウナ効果も倍増します。ぜひお試しください。

温度計
木肌が美しい温度計。ドアの窓越しに外からも見える位置に掛けるのがベストです。最適温度に室内が暖まったらどうぞ。160mm径。

温度計/湿度計
サウナ浴は、温度と湿度の微妙なバランスがポイントです。この2つがあれば、自分に合ったサウナの世界が広がります。150mm径。



サウナ・ランプ(コーナー用)
やわらかな曲線が美しい、北欧風デザインのランプ。間接照明が、落ち着いた空間を演出し、サウナをより一層楽しめます。

サウナ・ランプ(平面用)
木肌の木目を生かした美しいデザインサウナの壁面にピッタリ調和します。サウナ空間をやさしく照らし出す間接照明タイプです。

吸気ファン
業務用大型ストープ専用の強制吸気ファンです。。大空間でも隅々まで吸気しますので快適なサウナを楽しめます。取付も簡単です。

サウナ・タイマー
ついつい時間を忘れるほど楽しいサウナ。自然の木肌でサウナ空間にベストマッチする時計です。温気にも強い優れモノ。220mm径。

サウナストーンは、本格サウナには欠かせません。



ストーブの上で熱せられると、まろやかな熱気を室内に広げる香花石、サウナストーン。普通の石よりも軽く、熱容量が大きいフィンランドの特産品です。サウナストーンは、熱を吸収するまでに時間がかかりますが、一度熱を吸収するとなかなか冷めにくい、という特色を持っています。また、急激な温度変化にも耐えられるので、水をかけても大丈夫なのです。サウナ室内の温度と湿度のバランスを調整するのに欠かせない、このサウナストーンから発生するマイナスイオンには、肌の殺菌や血液の循環を促す効果があるとされています。



水風呂桶
冷水浴の水風呂も、ちょっとユニークなこんな桶ならもっと楽しい。深めの風呂桶で、足から徐々に全身すっぴりと水につかれれば気分爽快です。

サウナ枕
大胆に寝ころがってリラックス。これこそサウナならではのスタイルです。頭のカーブにそった親切デザインがうれしい。木製。

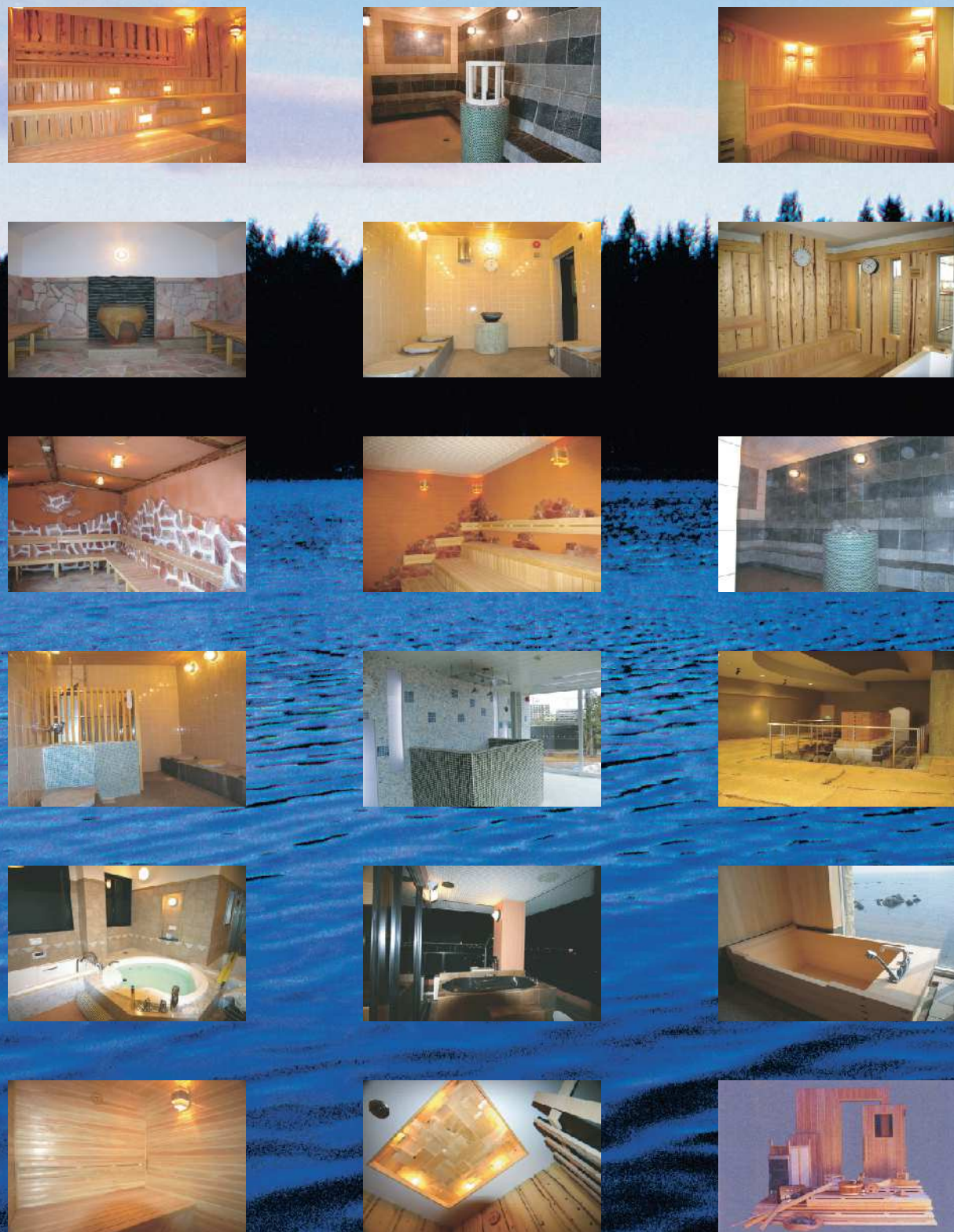
水桶/ひしゃく
サウナ浴に欠かせないアイテム。温度変化にも強い水桶とガンコな手造りのひしゃく。機能美にあふれるセットで、サウナを楽しめ。

木製ベンチ
体の曲線に合わせた、ゆるやかなカーブ。大型なので、ゆっくりと手足を伸ばせます。サウナ浴の前後は全身をリラックスさせて。

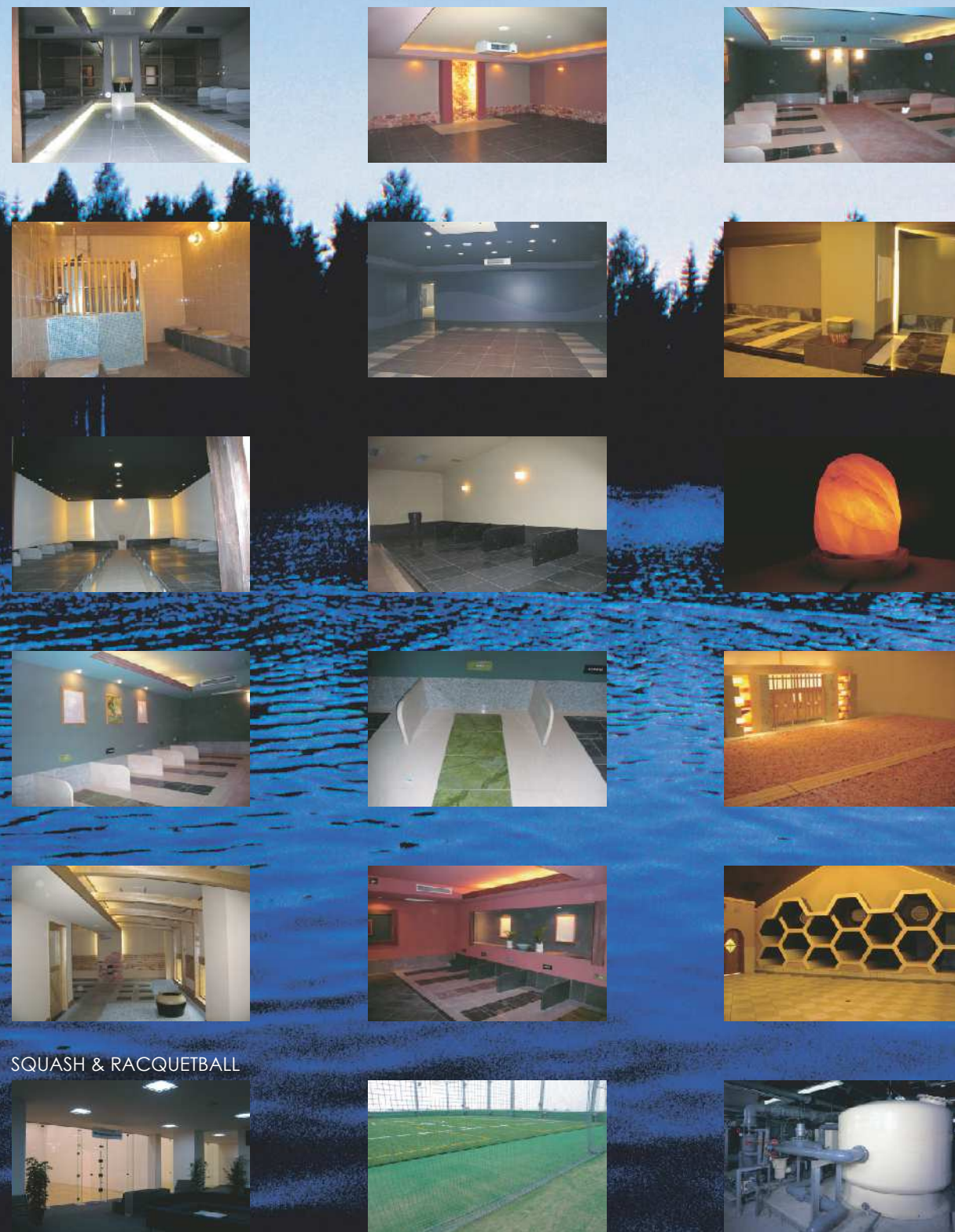
快適な「生活温度」に つまれて。

豊かで夢の広がる空間や環境の創造を通してウェルネスの未来をプレゼンテーションしています。
構想から完結に到るあらゆる局面をリードし、またそのすべてをトータルにプロデュースします。
快適な生活環境と人が集う事業空間のクリエイティブにFSJの技術とノウハウをご活用ください。

SAUNA



岩盤浴/ホットヨガ/ヒーリング



SQUASH & RACQUETBALL

